

2016年11月5日

ジャパンハーヴェスト広報事務局

年に一度の収穫祭イベント
「食と農林漁業の祭典 ジャパンハーヴェスト2016 丸の内農園」開催
スペシャルステージにリオ五輪柔道金メダリスト
ベイカー茉秋選手が登場

農林水産省では今年で5回目となる、食欲の秋にふさわしいイベント「食と農林漁業の祭典 ジャパンハーヴェスト2016 丸の内農園」を11月5日(土)6日(日)の2日間、東京・丸の内仲通り、行幸通り、丸の内ビルディング内特設ステージ及び丸ビルホールで開催、初日の5日13時10分~14時には丸の内ビルディング内マルキューブ特設ステージで「JAPAN HERVEST2016 スペシャルステージ」を行いました。



ベイカー茉秋選手が金メダルにつながる食の秘密を披露

スペシャルステージには先日のリオオリンピック柔道で金メダルを獲得したベイカー茉秋選手、「銀座 やまの辺 江戸中華」シェフ・山野辺仁さん、「イタリアンレストラン ハケタ 青山」シェフ・神保佳永さん、農業女子プロジェクトメンバーの三浦綾佳さんがゲストとして、また主催者を代表して農林水産省の矢倉克夫政務官が登場、トークセッションでさまざまな切り口から日本の食と農林漁業について語っていただいた後、農業に関する〇×クイズに挑戦していただきました。

トークセッションの中でベイカー菜秋選手は、
「僕たちアスリートには練習と休養、そして食事がとても大事です。特に食事は次の日の疲労の具合やモチベーションにも関わってきますので、おろそかにはできません。僕は肉が好きで朝からステーキを食べますが、その分、野菜もしっかり摂るようにしています。バランスのいい食事をつねに心掛けています」

と、金メダリストの身体を作った食の秘密の一端を披露してくださいました。

また、山野辺さん、神保さん、三浦さんにも、
「お店で使う食材については全て生産者の方にお会いするようにしています。その中に年に一度、2週間だけ野菜を届けていただいている生産者の方がいるのですが、収穫の時期以外にも連絡を取り合ったりしています。そうした食材を通じた触れ合いができるのが嬉しいですね」(山野辺さん)

「野菜は必ず生産者の方々がいて、収穫するまで毎日一生懸命心を込めて育てて、それをわれわれのところに届けてくれます。そんな生産者の方々のことを知ってその想いを感じながら食べると、野菜のありがたみが分かって野菜がもっと美味しくなります」(神保さん)

「わが社はフルーツトマトを生産していますが、消費者とのコミュニケーションを大事にしています。私たち生産者のファンになってリピートしていただいて、こここのトマト以外は買えないよといわれると、農業をやっているよかったなと思います」(三浦さん)

と、それぞれの立場から日本の食や生産者との触れ合いについて語っていただきました。
ステージ終了後、ベイカー菜秋選手は会場内を回遊してトラクターの試乗や仔牛への授乳などを体験、

「親戚が農家をやっている、もともと農作業が好きで、子供の頃にはよく手伝っていたので、今日はとても楽しかったです。2020年の東京五輪で連覇を目指していますので、野菜をしっかり食べて元気に頑張りたいと思っています」

と笑顔で語っていました。

都心の真ん中に2日間限定の「農園」がオープン

「食と農林漁業の祭典 ジャパンハーヴェスト 2016 丸の内農園」は農業体験からおいしい食の出会いまで丸ごと楽しめる、年に一度の収穫祭イベントです。今年ファミリー層を中心に、より楽しみながら国産農林水産物への理解を深めていただけるよう、体験型のコンテンツを増やして規模も拡大。日本の食文化を支える生産者への感謝の気持ちを再認識し、食べることを通じて日本の農業や食の魅力を体験していただきました。

丸の内仲通り、行幸通りの両会場には、

- まるで農園に来たような体験が丸の内体験できる「Agriculture Field 農業体験が出来る畑」エリア
- 生産者がこだわりぬいた農産物や、食と農林漁業の活動に取り組む大学生が生産した野菜が集まる「Waku Waku Marche 農産物が集まる市場」エリア

●日本全国のさまざまな地域産品に出会える「Sanpin Forest 地域産品が溢れる森」エリア

●「食」を軸に広がる新しい食べ方や作り方、知らなかった情報に出会える「Japanese Food Fountain ニッポンの食に出会う泉」エリア

の各エリアを設け、牛の搾乳体験、とうがらしやバジルの収穫体験、10月19日に最終審査会が行われたフード・アクション・ニッポンアワード2016の入賞産品の試食・販売、全国の農林漁業に関わる高校生が、各地域の特産物を創意工夫してオリジナルレシピを競う「ご当地！絶品うまいもん甲子園」の地方予選を勝ち抜いた高校によるオリジナルフードの販売などを行いました。

初日の5日は天候にも恵まれ、会場は多くの来場者で賑わっていました。

～明日も開催！～

≪2日目概要≫

- 名称： ジャパンハーヴェスト2016「丸の内農園」
- 日時： 2016年11月6日（日）11：00～16：00
- 会場： 丸の内仲通り、行幸通り、丸の内ビルディング1階マルキューブ特設ステージ
- 入場料： 無料
- 主催： 農林水産省
- 運営： ジャパンハーヴェスト運営事務局
- 公式HP： <http://tabeyo-kokusan.jp/japan-harvest2016>